

1ページ1ファイルの処理

下図のような1ページにつき元となるテキストファイルが1つある場合はどうすれば良いでしょう。さらにこれが100ページあるとすれば…。この場合元になるファイルのフォーマットを決めておくことが重要ですが、さらに文字があふれたときの長体処理。また見開きでのページ作成などのポイントがあります。

科 目 名		担 当 教 員 名	
AppleScript中級 "1"		講 師	たけうちとおる "2"
区 分 "3"	対 象 "4"	授業形態	時間
開発言語	AppleScript初級を終了したもの	実習 "5"	午後6時～7時30分 "6"
講義の概要			
ドラッグ&ドロップでのファイルの読み込みから検索置換。フォルダを特定してのファイル保存。HTMLの書き出し。ファイルのアップロードなどファイル関連の処理を一通り行います。 "7"			
講義の内容・授業計画			
4月～6月		7月～9月	
1.ドラッグ&ドロップでのファイル処理 2.ファイルの読み込みと書き出し 3.検索置換 4.実行中のドロップレットがあるフォルダを特定する。 5.HTMLを作成する 1 6.HTMLを作成する 2 7.ファイルのアップロード 8.ファイルのダウンロード "8"		"9"	
教科書 (テキスト)	AppleScript中級講座 "10"		グレーのاميの部分 はボックスの名前
参考書	AppleScriptリファレンス "11"		
ポイント・生徒へのメッセージ・授業時間外での学習方法			
スクリプトのコツはとにかく書くことです。わからなくても思いつかぎりの全ての方法をまず試しましょう。そして自分なりの課題を見つけた状態で授業に望み、そこで解決すればかなりの実力をつけることができるでしょう。 "12"			